

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成16年12月2日(2004.12.2)

【公表番号】特表2000-506756(P2000-506756A)

【公表日】平成12年6月6日(2000.6.6)

【出願番号】特願平9-532735

【国際特許分類第7版】

A 6 1 F 9/08

A 6 1 H 3/06

E 0 1 F 9/00

【FI】

A 6 1 F 9/08 3 0 5

A 6 1 H 3/06 Z

E 0 1 F 9/00

【手続補正書】

【提出日】平成16年3月4日(2004.3.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 手 続 補 正 書

平成16年3月 4 日

特許庁長官 今 井 康 夫 殿

## 1. 事件の表示

平成9年特許願第532735号

## 2. 補正をする者

名称 ミネソタ マイニング アンド マニユファクチャリング  
カンパニー

## 3. 代 理 人

住所 〒105-8423 東京都港区虎ノ門三丁目5番1号 虎ノ門37森ビル

青和特許法律事務所 電話 03-5470-1900

氏名 弁理士(7751) 石 田

敬



## 4. 補正対象書類名

請求の範囲

## 5. 補正対象項目名

請求の範囲

## 6. 補正の内容

請求の範囲を別紙のとおり補正します。

## 7. 添付書類の目録

請求の範囲

1 通



方 式 査 査



### 請求の範囲

1. 少なくとも2つの間隔をおいた長手方向に延在する領域を具備する動く人間の案内装置であって、

a) 磁氣的に対比する領域であって、永久磁化されておりかつ各々が磁場を生成する領域と、

b) 対比色によって提供される視覚的に対比する領域と、

c) 触覚的に対比する領域と、

を更に具備する案内装置。

2. 少なくとも1つの弱場領域を更に具備する請求項1記載の装置。

3. 前記領域は隣接関係に固定されて連続テープを提供する請求項2記載の案内装置。

4. 前記弱場領域は磁場を全く形成しない請求項2記載の案内装置。

5. 永久磁化領域によって生成された磁場を検出するための携帯手段を更に具備する請求項1記載の案内装置。